

## 会議等議事要旨記録票

日 時	令和4年7月4日（月曜日）午後1時00分から午後2時00分まで		
場 所	30S会議室（Web会議）		
会議等名	リスクコミュニケーションチーム会議		
議 題	都民・事業者に対する感染防止対策の呼びかけについて 等		
参 加 者	チームメンバー、福祉保健局部課長、総務局部課長		
配付資料	なし		
主な内容	<p>●都民・事業者に対する感染防止対策の呼びかけについて、意見交換</p> <p>○熱中症予防の観点も含め、から、マスク着用をどのように呼びかけるべきか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今は新規感染者が増加傾向にあり、先週のモニタリング会議では、感染状況をオレンジにしたところ。今「マスクを外しましょう」と伝えると、逆行した情報発信になる。引き続き、マスクを着ける場面、適宜外す場面について分けて情報を出していくと良い。</li> <li>・第88回モニタリング会議資料「マスク着用について」の資料に、基本的な熱中症対策として、冷房を付けましょう、水分を摂りましょうといった情報を入れると、感染症対策も熱中症対策も両方重要だ、というメッセージとなって良い。</li> </ul> <p>○繰り返し情報発信を行うことの重要性について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクコミュニケーションにおいてもよく言われるのは、あなた（情報の発信者）がうんざりしたときが、相手に伝わり始めた時だ、ということ。遠慮なく基本に忠実に情報発信を続けることが重要。</li> <li>・人は何か情報を得て、そうか、と思ったとしても、数週間経つと元の考えに戻る傾向がある。少なくとも1カ月に1回はメッセージを発信する必要がある。</li> </ul> <p>○現時点の情報発信で重要視すべきことについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今のタイミングは、ワクチン接種の加速化や、換気の励行について情報発信を行うことが重要と思われる。</li> </ul>		
作 成 者	計画課 宗永	確 認 者	東京感染症対策センター担当 課長 山崎